スパークタイムズC:\Users\sakazawa_hiromitsu\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\RYVI2Y2N\MC900389540[1].wmf第4４号

令和５年１２月２４日

市議会議員　坂澤博光

令和５年各務原市議会１２月定例会において審議した内容を報告します。

１　令和５年度一般会計補正予算

　・「水道水への有機フッソ化合物対策」に対する責任として、市長及び副市長の給料を令和６年１月から３月までの間１０％減額する条例が可決されました。

２　常任委員会における情報

　・現在、三井水源地の有機フッソ化合物の割合は、活性炭による浄化システムの効果に

より国の暫定目標値を下回っていますが、中長期的視点から、有機フッソ化合物の除去

に必要な性能試験の実施や新しい水源地の開発も視野に入れた対策を進めていきます。

　・各務原特別支援学校跡地は、就労継続支援B型事業所（虹の家、友愛の家）の移転統合、教育支援センターあすなろ教室の移転、公募型プロポーザルによる教育機関の誘致を、令和８年４月の供用開始を目標に整備を進めます。

　・令和１１年度に新合体育館が建設されると、現総合体育館の利用者数の減少が見込まれますが、市民需要は高いことから当面の間、適切な維持管理を行いながら現総合体育館を有効活用します。

　・高齢者生きがいセンター「稲田園」は、開園から４４年が経過し老朽化が進み、屋上防水改修工事、間知ブロック補強工事、ボイラー設備更新工事などの施設整備費の増加が見込まれます。一方、稲田園を利用している高齢者等の人数は少なくなり固定化しているため令和５年度末に廃止します。

令和６年２月から３月３０日の間、稲田園で開催するフレイルチェックに参加した方（定員２００名、先着予約）に、「恵の湯」、「美人の湯」の入浴券が進呈されます。

３　スパークの一般質問

（１）広報戦略の策定について

質問主旨： 行政から発信する情報は、住民と行政の信頼関係を築くために非常に重要になってきており、個別の情報発信（戦術）だけでなく、大局的視野、全庁的視点から、情報発信のあるべき姿や方向性を明記した戦略が必要と考えるため。

　問： 本市の広報の現状は。

　答： 毎月２回発行する広報誌には、確実に届けたい情報や何度も読み返してもらいたい

情報を、市ウエブサイトには市政全般に関する情報や広く市内外にPRしたい情報を

掲載しています。

メールでは火災や災害、防犯に関する情報などを発信し、SNSでは主に若者や子育

て世代に向けたタイムリーな情報を発信しています。

状況に応じて、プレスリリースによる情報発信をしています。

問： 行政から発信する情報の重要性をどのように認識しているか。そのあるべき姿をどのように考えているか。

　答：正しい情報を 必要とする方へわかりやすく伝えることは、行政サービスの周知や利

用の促進、必要な手続きの遂行、必要な行動を促すキッカケになるとともに行政と住

民の良好な関係づくりにつながっています。

まちが持つ様々な魅力を地域内外へ発信することにより、ブランド価値を高め地域の

活性化につながります。

行政が発信する情報の効果を最大限に発揮していくには、「伝える」広報活動ではな

く、「伝わる」広報活動を推進していくことが行政に求められる情報発信のあるべき

姿であると考えています。

　問： 緊急事態発生時、情報発信内容と発信手段の優先度をどのように設定するのか。

　答： 行政が発信する情報の優先度は、緊急事態の種類や規模により異なるため一概に設

定することは困難ですが、市民の生命を守るために必要な情報を最優先で発信しま

す。市民の皆様が必要とする情報や行政が伝えるべき情報を、その都度、迅速に判断

し、適切な広報媒体を選択し、確実な情報発信につなげていきます。

　問： 事実に基づかない情報が流布された際にどのように対応するのか。

　答： 情報の内容や拡散状況などを把握し、市民生活に与える影響の大きさを判断します。市民生活に与える影響が大きいと判断した場合には、市からの公式な情報として正しい情報を市ウエブサイトやＳＮＳなどで発信し、事実に基づかない情報により市民の皆様が不安やパニックに陥ることがないよう早急に対応します。

　問： 本市において広報戦略を策定する考えは。

　答： 市民の皆様に、市政に関する正しい情報をわかりやすく発信していくことは行政の責務です。「伝わる」広報活動を推進していくためには、全庁的な取り組みが重要で、職員一人ひとりが広報活動の重要性を認識し、広報に関する意識や知識を高め、情報発信のあるべき姿や方向性などを共有することが必要です。

広報戦略の策定は大変有効ですので、策定に向け検討を進めていきます。

**第４３回市政報告会**

**とき：令和６年１月２７日（土）１３時３０分から**

**ところ：雄飛ケ丘公民館（那加雄飛ケ丘町１２－１５）**

連絡先：各務原市那加昭南町97-1-201　　坂澤博光

　　　　電話＆FAX：058-371-1270　 携帯電話：090-7026-9861

Eメール：[h.sakazawa@gmail.com](mailto:h.sakazawa@gmail.com)　ホームページ：「さかざわ博光」で検索